



「あだち放課後子ども教室」って どんなところ？

あだち放課後子ども教室は、小学校の放課後に、校庭や体育館、教室や図書室などで子どもたちが自由に遊んだり、読書や学習活動をする教育委員会の事業です。子どもたちが安全に過ごせるように、スタッフが活動の見守りをしています。各校の地域の方々が実行委員・スタッフとして運営し、足立区生涯学習振興公社がその支援を行っています。

スタッフのみなさんから寄せられた声を紹介します。

◆会社人間だったけど地域も楽しいね

放課後子ども教室のスタッフになったことで地域デビューもできました。会社人間だった頃には、出会えなかった地元の仲間も増え、ほかの地域活動にも参加するようになりました。放課後子ども教室では、一輪車など遊び遊具の修理でも頼りにされてやりがいを感じるし、子どもたちの笑顔からたくさんの元気をもらっています。

「グリーンパレットなかしまね」

スタッフ 根岸 春夫さん



子どもたちから元気を
もらえる

◆放課後子ども教室に参加している子どもたちから お礼の手紙をもらいました。

子どもたちの純粋な面にふれたり、成長していく姿を目の当たりにしたりと、日々発見があります。

1年生だった子どもが6年生になって卒業していくときなどに、いつもと違ってかしこまってお礼の挨拶に来てくれたりします。何とも言いえない、感慨深い気持ちになりますね。

「北鹿キッズぱれっと」

スタッフ 笠置 ひろみさん



子どもたちの笑顔がか
わいい



スタッフを募集している放課後子ども教室があります。あなたもスタッフとして活動しませんか。

スタッフは、各学校の実行委員会から選任された地域の協力者です。児童の受け付けや安全のための見守りなど、子どもたちの活動を支えています。詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ

公社／放課後子ども教室担当
☎5813-3732

